

土っ子

児童数：166名

〔令和2年(2020年)1月14日発行〕



土山小学校だより

(令和元年度 第9号)

考える子

助け合う子

元気な子

小さな一歩でも着実に！ 果敢に挑戦！新たな姿を求めて！

暖かく穏やかな新春となりました。年頭に当たり、保護者の皆様、地域の皆様にご挨拶とお礼を申し上げます。昨年は、本校の教育活動に多大なご協力ご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。保護者の皆様、地域の皆様の支えによって、本校の子どもたちはふるさと土山の魅力を体感すべく様々な豊かな体験を積むことができ、そのたびに大切な力・新たな力を育むことができました。本年も、本校教育に何卒ご理解ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

保護者や地域の皆様のおかげで、子どもたちは冬休み期間中、しっかりエネルギーを蓄えて、元気に三学期を迎えることができました。本当にありがたく思っております。さらに、授業中にも、これまで以上に話をしっかり聞ける態度や切り替えられる早さ、落ち着きが見られるスタートとなっています。

このような土っ子の誇るべき姿をベースとして、一人ひとりの成長を支えていきたいと思っています。



さて、今年は子(ねずみ)年ですが、ねずみは一般的に子だくさんで「繁栄」を象徴していると言われていました。この十二支は本来、植物の生長の循環の様子を表しています。「子」の文字は「種子の中に新しい生命が兆し始める状態」を表していて、新しい物事や運気のサイクルが始まる年になると言われます。新たな挑戦により、一歩前に歩みを進めたものです。

また、この変化を求めるといふ点において、「動的平衡」という言葉があります。絶えず動きながらバランスをとっている、ということです。私たち人間は、変わらないために変わ

り続けていると言われていました。生命維持のため、食物を食べ、エネルギーを補給していきませんが、それにより、細胞や体の中の一部を排泄しているのです。持続可能にするためにこそ、可変的であることが必要となります。

”失敗することよりも挑戦しないことこそが失敗だ”とも言われます。学校においても、一人ひとりが自分にふさわしい、また必要な挑戦をし、新たな自分を創造していくことや、学校自体も、新たな挑戦をしていくことで、将来へつながる子どもたちや学校の姿を創造していけると考えています。子どもたちの挑戦や努力にしっかり寄り添って支えていきたいと思っています。

市内初の統合校のモデルとして、土山学を一層充実させ、新たな土山小の魅力として、本校にしかできない特色ある活動を展開し、その活動にはICTを有効に活用しながら、子どもたちの確かな育ちを支えていきたいと考えています。今年も、お力添えをよろしくお願いいたします。

東海道 街道ウォークラリー

〇5名の「あいの土山ふるさとガイドの会」の方を迎え、6年生が土山宿の街道ウォークラリーを実施しました。江戸時代からの土山宿の建物や石碑など、歴史を物語る場所を巡りました。

〈お世話になったガイドさん〉

〈鵜飼章尾さん 辻林 修さん 鵜飼秀郎さん 福永昭子さん 福井真理さん〉

◇土山は、都会だったと知り、昔に戻ってみたいくなりました。◇本陣がそのままの状態であること、大黒屋が大きな旅館だったこと、北陸につながる御代参街道もあったことなど、初めて知ることばかりでした。◇土山にはたくさん歴史が有り、益々興味がわいてきました。～事後の感想より～



土山小児童の 学習の状況について

全国学力・学習状況 調査結果から

例年6年生を対象に全国学力学習状況調査が行われます。この調査は、算数と国語の「学力」と、日々の「学習状況」についての調査を行うものです。結果については新聞などで詳しく報告されていますが、本校の状況について今年も分析をしました。1学期の状況ですが、概要についてお知らせします。

【算数】 全国平均を2ポイント以上、上回りました。 ○良さ ・課題 □方策

- 図形の理解やグラフの読み取りができる。
- 数や計算力が向上。
 - ・立式の意味の理解、百分率の理解と活用。
 - ・自分の考えを組み立て明確にし、順序立てて記述すること。
- 立式の意味の確認、百分率の意味を理解した上での活用。
 - 成果に結びついている少人数指導の継続と、自校の学び確認のテスト実施。
- ガッテンプリントやタブレットドリル等を使った個への課題の対応。
- 考え方や解き方、誤った場合の原因等を記入できるノート指導の工夫。

【国語】 全国平均を4ポイント以上、上回りました。 ○良さ ・課題 □方策

- 国語への関心や意欲が高く、粘り強く問題に取り組む姿勢がみられた。
- 図表やグラフなどを用いた意図が読み取れる。
- 話したい内容・情報を整理して、わかりやすく伝えられる工夫がわかる。
- 目的に応じて文章全体を概観して読む。
 - ・説明文の読み取りについて、複数箇所からの読み取りや各文の役割等、正確な読解力が必要。
 - ・漢字の正確な習得。
 - ・目的、意図に応じて、接続詞に気をつけ、中心をはっきりさせて作文できる力が必要。
- 漢字検定等を機会とした毎日の漢字学習の継続。
- 目的や意図に応じて、中心をはっきりさせるキーワードを用い、基本的な文法にも気をつけた短作文の実践。

【学習状況】 ～全国の平均的な状況と比較して～

<好ましい点 強み>

学校の楽しさを体感 学級集団での活動に達成感・満足感、喜びを感じる
 失敗を恐れずに挑戦 ICT機器の活用に意欲的
 地域学や豊かな体験を学習

<課題となる点 弱み>

自尊感情の低さ 夢を明確に持てない 計画的な家庭学習の不足
 一日2時間以上の家庭での学習の不足 読書が好きだが、読書量の少ない子が多い
 組み立てや工夫したわかりやすい発表

今後の主な予定

	20(月) 委員会 英語(5年)	2/3(月) 全校集会(給食感謝集会)安全点検 委員会
	21(火) 司書来校 行政相談員出前授業(6年)	オアシス運動(本部・研修部) 英語(5年)
	22(水) 百人一首大会	4(火) 司書来校
	23(木) 英語(5・6・3年) PTA選挙委員会	5(水) つくしんぼさん来校 山内エコクラブ交流学習(3・4年)
14(火) 司書来校 車イス体験(4年) 盲導犬来校(3年) 書き初め展(～24日)	24(金) 学習参観・中学校入学説明会 薬物乱用防止教育(6年)	6(木) ほんパス 土山ブロック特支交流会 英語(5・6・3年)
15(水) つくしんぼさん来校 避難訓練(不審者対応) のびのび(下)	27(月) クラブ(3年見学) 諸費引き落とし日 英語(6年)	7(金) 一日入学・入学説明会
16(木) 人権の日 英語(5・6・4年)	28(火) 5・5交流(にこにこ園来校)	10(月) 英語(6年) 司書来校
17(金) 漢字検定 租税教室(6年)	30(木) 英語(5・6・4年)	11(火) 祝・建国記念の日
19(日) 家族ふれあいサンデー	31(金) プログラミング教育 公開授業(6年) ICT支援員来校	12(水) 人権の日
		13(木) 英語(5・6・4年) S・C綱島先生来校